



# 富田 たく

です。



日本共産党杉並区議団控室 電話：3312-2111(2319) FAX：3312-2610  
ホームページ：http://www.tomitaku.jp  
Eメール：info@tomitaku.jp ツイッター：@tomita\_taku

## 杉並区議会・災害対策特別委員会開催 方南一丁目地区が不燃化特区へ!!

2004年には東京都の「新たな防火規制」制度が導入され不燃化が図られてきました。が、今回の不燃化特区の申請により、来年3月に特区認定となれば、さらなる不燃化のまちづくりが期待できます。

方南一丁目は高円寺・阿佐谷地域と同様の木造密集地です。東京都が昨年発表した地域危険度調査では火災危険度ランク4で大規模震災時の火災延焼が心配される地域です。

9月25日に行われた杉並区議会・災害対策特別委員会で杉並区から、方南一丁目地区において「不燃化推進特整備地区制度」による認定を受けるため、8月26日付で東京都に申請したとの報告がありました。

さらなる不燃化まちづくりへ!



↑不燃化特区対象の方南一丁目地区（区の防災マップより）

### 不燃化特区の概要（区の資料より抜粋）

- ① 不燃化特区設定期間  
2015年4月1日～2020年3月31日
- ② 備目標  
不燃領域率70%（2013年度末49.9%）
- ③ 区民への助成
  - ・老朽建築物の除却費の一部助成
  - ・老朽建築物の解体後の仮囲い設置費の助成（材料費を除く）
  - ・戸建て建替え時の建築設計費・工事管理費の一部助成
  - ・老朽建築物除却後の土地及び建替え後の新築建築物に係る固定資産税・都市計画税の免除
  - ・取り壊し、建替え等に関して、弁護士・税理士など専門家への無料相談
- ④ 区への取り組み  
特区内の全戸訪問により、地域の防災意識や建て替え意欲の向上を図る。

災害対策委員長として「阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画の再検討に関する陳情」を取り上げました。（詳細は裏面へ）

近年の不燃化対策は、不燃化建物への建替えと延焼遮断帯としての道路拡幅が主となっていますが、道路拡幅については隣接住民との合意形成がないまま行政が計画を策定するなど、問題点のある計画が少なくありません。共産党杉並区議団は道路拡幅を全面否定しませんが、区民合意が大前提との姿勢に立つことを区に要求してまいりました。今回の特区申請では、近隣住民の生活を圧迫するような強引な道路拡幅が盛り込まれていない点でも評価できると思います。

# 区民の声を上げるも、与党会派等が否決！！

## ◆請願・陳情の審議を殆んど行われない？！

杉並区議会に届けられる請願や陳情が殆ど審議されていないことを皆様はご存知でしょうか？

区民には、選挙で区議会議員を選ぶ以外に、区政に対する意見を議会に請願・陳情として提出し議会で審査させる権利があります。内容は区政の問題点を改善してほしいというものが大半で、実はその多くが与党会派によって黙殺されているのです。

## ◆審議するかしないかは委員長の裁量

請願・陳情を審査するかどうかを決めるのは、陳情・請願が割り当てられた（付託と言いますが）常任委員会・特別委員会の委員長です。杉並区議会は原則、会派の人数によって委員長の割り当てを決めているので、与党会派が委員長の大半を占めています。

与党会派といわれる自民、公明、民主・社民は区長方針に諸手を上げて賛成というのが基本姿勢。なので、区長の方針にそぐわない区民の声は全くと言っていいほど取り上げないのです。

## ◆初仕事は陳情審査！！

私・富田たくは災害対策特別委員会の委員長就任後、初めてとなる今回の委員会で、約3年間にわたり放置されていた「阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画の再検討に関する陳情」を取り上げました。

この陳情で再検討が求められている計画は、隣接する住民との合意形成のないまま道路拡幅を盛り込んだもので、当事者である住民が自らの生活を守りたいと道路拡幅の中止を求めて提出したものです。

## ◆共産党以外の会派が陳情を否決

委員長の私は公平な議事進行を行うため審議に参加できないのですが、我が会派の金子けんたろう区議以外の自民、公明、民主・社民、生活者ネットワークなどの委員は、住民の熱心な主旨説明があったにもかかわらず、当該陳情に反対しました。

区民の声である陳情・請願に対して、真摯に対応できないのであれば、二元代表制の一角である議会に身を置く資格はないと思います。

## いきものデータ

- ◆和名：ササグモ
- ◆学名： *Oxyopes sertatus* Latrelle
- ◆分類：節足動物門＞クモ綱＞クモ目  
＞ササグモ科＞ササグモ属



↑羽虫を捕えて、お食事中。

この日も、ふと目を離したすきに花に近寄ってきた小さなハチ類を捕まえていました。

見などとはハエトリグモに似ていますが、分類的には別の種類。緑色の長めの足には黒い毛が棘のように生えており、頭胸部の前方には環状に並んだ八個の眼が獲物の動きを捕えます。見た目はグロテスクですが、農作物に被害を与える小昆虫などを捕食するので、人から見ると益虫と言えます。



↑花弁のうえで獲物を待つササグモ。

高円寺駅近くのみどりヶ丘児童遊園で出会ったササグモです。9月の終わり、児童遊園の花壇できれいに咲いた花々の中で、吸蜜にくる昆虫を捕えようと、じっと身構えていました。ササグモは徘徊性のクモで、巣はつくらずに素早く

杉並のいきもの紹介66  
みどりヶ丘児童遊園の『ササグモ』

日本共産党発行 負担軽減なんて真っ赤なウソ!  
沖縄米軍新基地は中止を!!



【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 杉並地区委員会

日刊●月 3,497円  
日曜版●月 823円

TEL : 3314-5551  
FAX : 3318-1492

何でもご相談ください！

税金や国保や年金など、  
区政・生活についての  
ご相談をお受けしています。  
家族や友人に言えないことでも、  
お気軽にご連絡を！  
メール : info@tomitaku.jp